

令和2年12月4日

保護者様

志木市立志木第二小学校
校長 松本 秀之

令和2年度通知表「のびゆく子ども」の評価の観点等の変更について（お知らせ）

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動についての御理解、御支援をいただき感謝申し上げます。

さて、今年度から新学習指導要領の完全実施により、各教科の評価の観点も変更になりました。それに伴い、通知表の評価についても変更しておりますのでお知らせいたします。

【通知表とは】

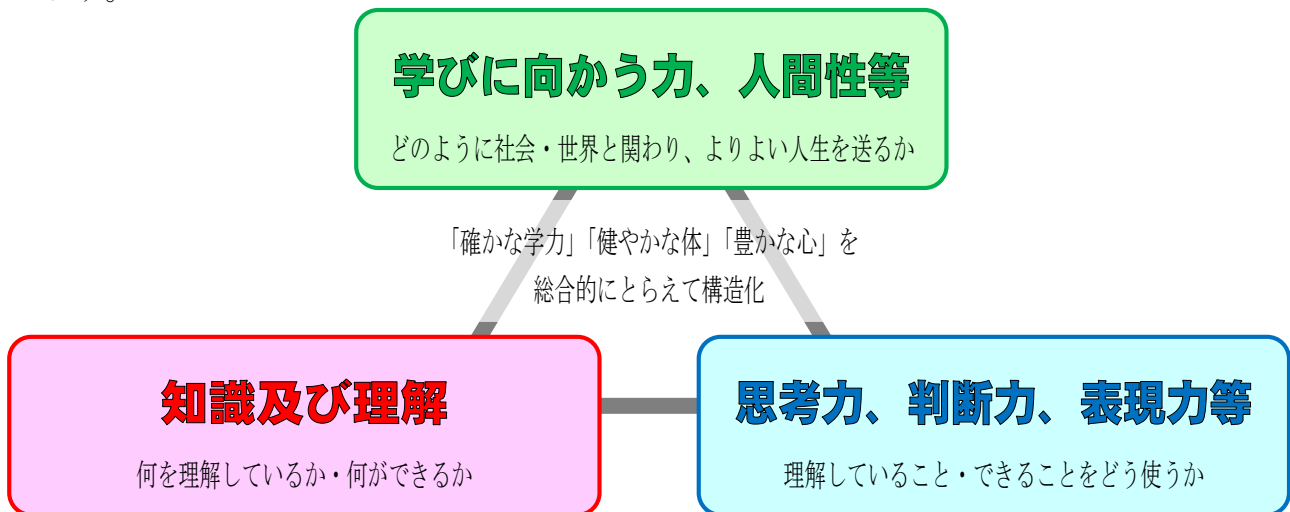
- * 学校での学習や生活の様子を保護者にお知らせすることにより、子供の努力を認め意欲をもたせたり、その子供のよさを伸ばし可能性を広げたりしていくためのものです。
- * 学級担任をはじめ、学校では子供一人一人の様子を見て、その子供のよさや可能性を引き出し、伸ばしていきたいと願いながら通知表を作成しています。

その思いを受け止めていただき、御家庭でも、**お子様の成長を促すための資料**の一つとして御活用ください。

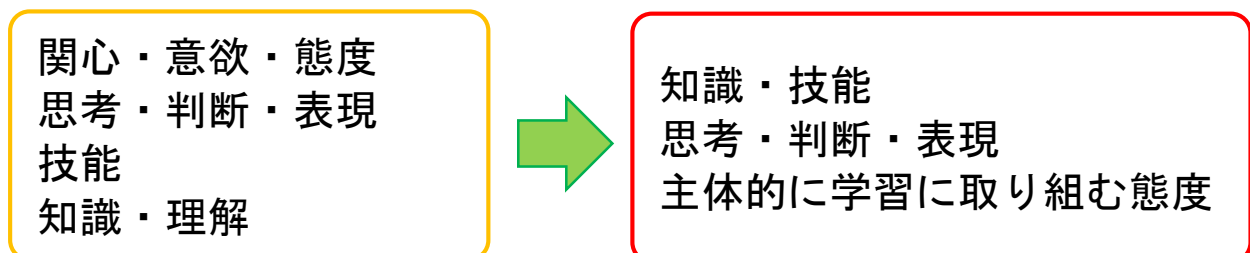
【新学習指導要領について】

これまでは「何を学ぶか」ということに重きが置かれてきましたが、新学習指導要領では「何ができるようになるか」「どのように学ぶか」ということが重視されています。

このため、子供たちに身に付けてほしい資質・能力として、次の3つの柱が設定されています。



その3つの柱に対応する形で、子供たちの評価も3つの観点に整理されました。



1 学習のようす

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で評価します。(昨年度までは「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4観点でした。)

「知識・技能」(1段目)

「各教科の基礎的な知識・技能の習得状況」について評価しています。

- ・テスト
- ・授業中における発言
- ・実技
- ・作品などの成果物
- ・ノート 等

「思考・判断・表現」(2段目)

「各教科等で身に付けた知識や技能を活用して、考えたり判断したりすることができているか」について評価しています。

- ・学習課題やテストに示されている考え方や解答
- ・発表などにおける表現
- ・報告文や新聞形式のレポートなどへの取り組みの過程や成果物

「主体的に学習に取り組む態度」(3段目)

「目的をもって学習課題の解決に向けて粘り強く取り組んでいるか」「自分の学習を振り返り、よりよい考え方やより効果的な学習の仕方を考えているか」について評価しています。

- ・授業に取り組む姿勢
- ・友達とのかかわり
- ・振り返りの発言や記述

以上の資料をもとに、評価欄に次のいずれかで表示しています。

- | | | |
|-----------|---|-------------|
| A [よくできる] | … | 十分満足できる状況 |
| B [できる] | … | おおむね満足できる状況 |
| C [もう少し] | … | 努力を要する状況 |

2 生活のようす

学校生活全体での行動の様子を項目ごとに2観点で評価します。

- | | | |
|--------|---|----------|
| [できる] | … | 満足できる状況 |
| [もう少し] | … | 努力を要する状況 |

3 特別活動のようす

学級の係、児童会活動、クラブ活動、委員会活動等について記録しています。

4 その他の学習活動のようす

「特別の教科『道徳』」「外国語活動(3・4年)」「総合的な学習の時間(3年以上)」

めあてや活動内容、活動の様子を文章で伝えます。【3学期に記述】

※5・6年の「外国語」は、毎学期、他教科と同様に3観点で評価します。

[お問い合わせ]
志木市立志木第二小学校 教頭 児玉 壮史
TEL:048-472-0540 FAX:048-473-4792
E-mail:shiki@shiki2syoo.ed.jp